○飯能警察署の概要

飯能警察署は県南西部に位置する飯能市と日高市を管轄する警察署で、都心から 50 ㎞圏内に位置しており、管内人口は約 13 万 2,000 人（令和 5 年埼玉県推計人口に基づく）で、交番が 5 か所、駐在所が 5 か所設置されています。

管内の東側は平坦な地勢ですが、西側は奥武蔵と呼ばれる山岳丘陵地で、近年はムーミンバレーパークやアニメの聖地としても有名です。

管内面積は県下 39 警察署の中で、秩父警察署に次ぐ 2 番目の広さで、管内のほぼ東西に国道 299 号線、南北に国号 407 号線の主幹線を有し、鉄道はＪＲ八高線と西武池袋線の 2 路線で、駅は 10 駅を数えます。

隣接する警察署は、東から時計回りに狭山警察署、警視庁青梅警察署、秩父警察署、小川警察署、西入間警察署、川越警察署に接しています。

○飯能警察署のあゆみ

・明治 5 年 11 月
　廃藩置県制度施行により飯能警視出張所が置かれ、その後、黒須警保出張所飯能屯所に変更

・明治 10 年 2 月
　埼玉県令布達により、黒須警察署飯能分署に変更
　官吏 6 人で 55 ケ村を管轄

・明治 15 年 6 月
　現飯能市中央公民館の場所に新築

・明治 35 年 6 月
　一郡一警察署となり、川越警察署飯能分署に変更

・明治 40 年 4 月
　飯能市本町に新築移転

・大正 7 年 4 月
　所沢警察署飯能分署に所轄変更

・大正 14 年 6 月
　飯能警察署に昇格

・昭和 12 年 2 月
　飯能市本町に新築

・昭和 55 年 11 月
　飯能市大字双柳（現在の場所）に新築移転
　現在に至る

昭和 13 年新庁舎落成式の様子

昭和 50 年当時の庁舎

署　旗